パソコン接続ガイド

はじめに

設置・接続

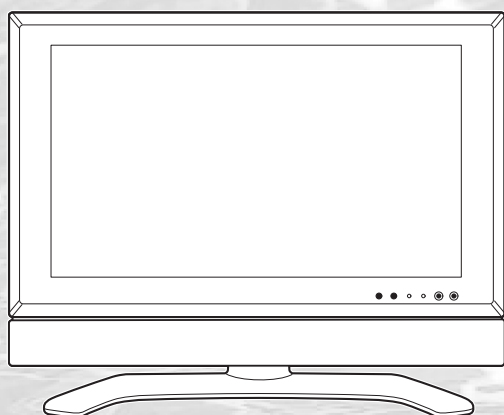
テレビの設定

パソコンの設定

パソコンとテレビを同時に楽しむ

本機と当社製パーソナルコンピュータ PC-AX50M、PC-AX100M を接続する場合は、この冊子からお読みください。

本書は、パソコンに付属の 接続と準備編 と組み合わせて使います。本書をお読みになる際は、お手元に 接続と準備編 もご用意ください。

＋

LD-20SP3

PC-AX50M
PC-AX100M

もくじ

はじめに

本書はお客様の購入された「LD-20SP3」と、当社製パーソナルコンピュータ「PC-AX50M」、「PC-AX100M」（以下、パソコンと呼びます）を接続する場合の説明をしています。

この説明書の表記方法

この説明書で使用している記号について

	本機や周辺機器の故障の原因になる注意事項を記載しています。
	参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。
LD-20SP3	別冊の取扱説明書を示しています。
接続と準備編	パソコンの「取扱説明書　接続と準備編」を示しています。
レコーダー機能編	パソコンの「取扱説明書　レコーダー機能編」を示しています。
パソコン機能編	パソコンの「取扱説明書　パソコン機能編」を示しています。
	この説明書の参照ページや、参照する他の説明書を示します。

パソコンを接続するときは

お手元に本書とパソコンに付属の 接続と準備編 をご用意ください。

本書と 接続と準備編 を次の順番でお読みになり、接続と設定を行ってください。

① 接続と準備編 の 2 ～ 41 ページ（31 ページ除く）
② 本書の 4 ～ 40 ページ
③ 接続と準備編 の 88 ～ 135 ページ

接続と準備編 の 42 ～ 87 ページは当社製液晶カラーテレビ「LD-32SP1」、「LD-37SP1」と接続する場合の説明をしています。「LD-20SP3」の説明は本書の 7 ～ 40 ページで行っています。

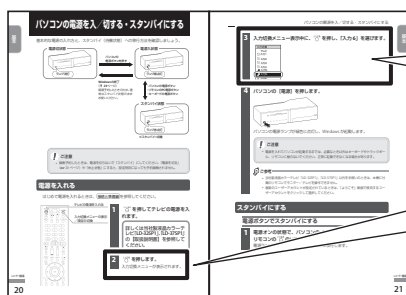
接続と準備編 と説明が共通しているところは、説明を省略しています。接続と準備編 を参照してください。

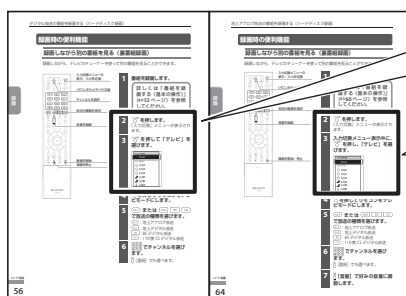
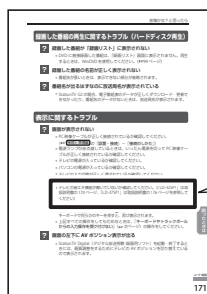
パソコンに付属の取扱説明書と異なる点について

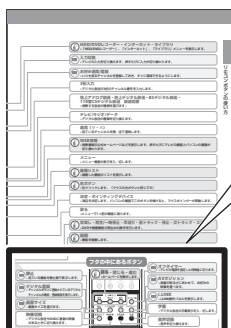
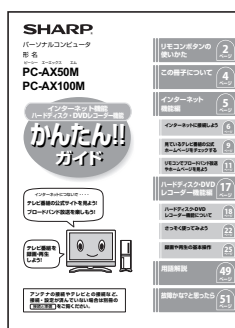
パソコンに付属の取扱説明書とパソコン電子マニュアルでは「LD-32SP1」、「LD-37SP1」を接続して使用する場合の説明が記載されています。「LD-20SP3」を使用する場合は、各冊子とパソコン電子マニュアルを以下のとおりにお読みください。

- 「LD-32SP1」、「LD-37SP1」と記載されているところは、「LD-20SP3」と置き換えてお読みください。
- 接続と準備編 の説明が異なる点は、本書に収録しました。その他の冊子の説明が異なる点については、下記と次ページをご覧ください。
- テレビの「入力切換」メニューの表示と、入力切換時の画面の切り換わりかたが異なります。「LD-20SP3」の入力切換のしかたは本書の39ページをご覧ください。

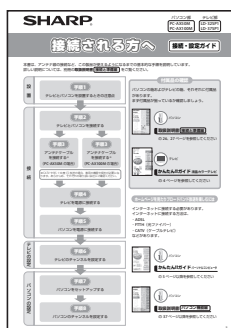
各冊子の説明が異なるところ

パソコン機能編

14ページ　15ページ

手順**2**～**3**の
「入力切換のしかた」は
本書の39ページをご覧ください。

210ページ

「表示に関するトラブル」の
「テレビの省エネ機能を設定していないか確認してください。」について
参照はLD-20SP3の146ページをご覧ください。

かんたん!!ガイド

3ページ

「LD-20SP3」では
「フタの中にあるボタン」の
i.Linkボタン、静止ボタンが働きません。

マニュアルガイド & 接続・設定ガイド

記載の内容は「LD-32SP1」、「LD-37SP1」をお使いになる場合のものです。
- テレビに付属のマニュアルの内容が異なります。
- 接続や設定については、パソコンに付属の接続と準備編と本書をご覧ください。

リモコン

パソコンの 接続と準備編 の 31 ページの内容（「LD-32SP1」、「LD-37SP1」の説明）は、このページの内容（「LD-20SP3」の説明）になります。

ご参考

- このリモコンは当社製液晶カラーテレビ「LD-20SP3」、「LD-32SP1」、「LD-37SP1」の基本的な操作もできます。
- このリモコンでは、ドラッグ操作はできません。
- 「LD-20SP3」では、リモコンの i.Link ボタン、静止ボタンが働きません。

設置・接続

設置・接続・設定の流れ

次のような流れで、接続と設定を進めていきます。

設置・接続

テレビとパソコンを接続する
(☞14ページ)

▼

アンテナケーブルを接続する
(☞15、21ページ)

▼

電話線とLANケーブルを接続する
(☞27、32ページ)

▼

テレビを電源に接続する
(☞33ページ)

▼

パソコンを電源に接続する
(☞34ページ)

▼

テレビの設定

テレビの電源を入れる
(☞36ページ)

▼

テレビのチャンネル設定をする
(☞36ページ)

この設定はテレビに付属の【かんたん!!ガイド】と【取扱説明書】を使って行います。

●ここまで進むと...
テレビが見られる状態になります。

▼

パソコンの設定

パソコンにB-CASカードを差し込む
PC-AX100Mのみ
(☞37ページ)

▼

パソコンの電源を入れる
(☞40ページ)

▼

Windowsのセットアップをする
(☞ 接続と準備編 88ページ)

●ここまで進むと...
パソコンが使える状態になります。

▼

パソコンのチャンネル設定をする
(☞ 接続と準備編 99ページ)

●ここまで進むと...
テレビを録画できる状態になります。

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は、2006 年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は 2011 年 7 月までに、BS アナログテレビ放送は 2011 年までに終了することが、国の法令によって定められています。

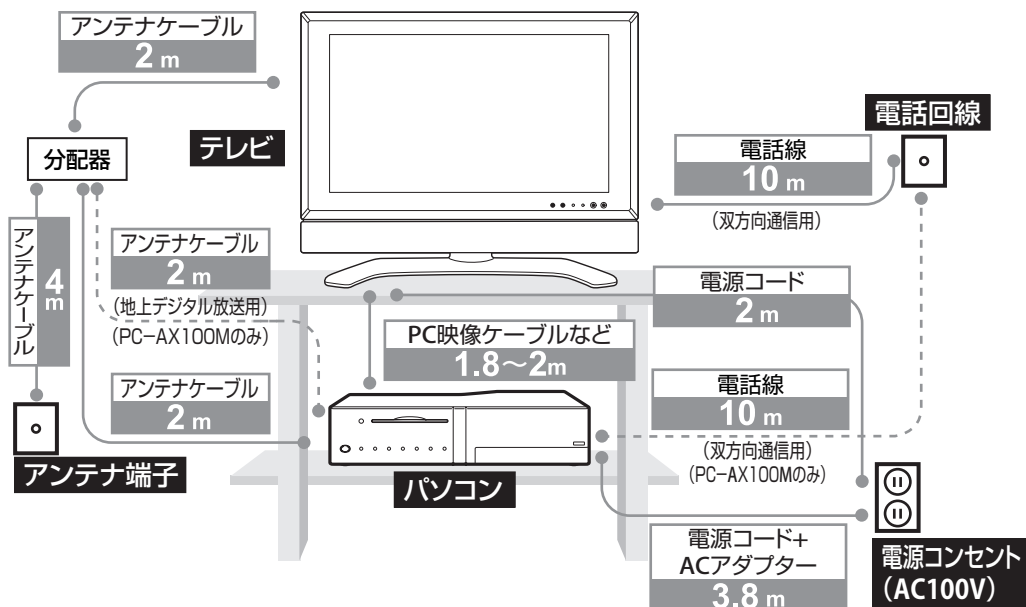
デジタル放送が開始されていないエリアでは

デジタル放送が開始されていないエリアでは、デジタル放送用の設定を行ってもデジタル放送を視聴できません。

市販品について

設置・接続の仕方によっては、市販品が必要になる場合があります。10 ページ以降の説明をご覧になり、必要な市販品をお買い求めください。

設置のしかた

下の図は、テレビ、パソコンの設置の一例です。
図中の■内の数字は、テレビとパソコンに付属している主なケーブルの長さを表しています。（数字は目安です）
部屋のアンテナ端子や、電源コンセントから配線できる場所に設置してください。

ご注意

- 設置する際は、テレビおよびパソコンの通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。また、パソコン本体の天面、側面はそれぞれ 5cm 以上、後面は 10cm 以上空けて設置してください。

パソコンを縦置き／横置きする

パソコンは縦置きと横置きの両方が可能です。［接続と準備編］の 45 ～ 48 ページをご覧になり、設置してください。

接続のしかた

接続方法の説明について

お客様の購入されたパソコンの機種によって接続方法が異なります。本書では以下のマークによって説明を分けています。お客様の機種をご確認の上、該当する接続を行ってください。

PC-AX50M の場合 ： PC-AX50M

PC-AX100M の場合 ： PC-AX100M

ご注意

- 接続するすべての機器の**電源を切った状態**で接続してください。
- ケーブル、コード類は、無理に曲げたり、力が加わらないようにしてください。断線など、故障の原因になります。

ご参考

- インターネットに接続するには、ブロードバンド接続回線（ADSL、CATV、FTTH などの高速な通信回線）が必要です。プロバイダーとの契約、回線工事、対応する各モデムの用意など、あらかじめインターネットに接続できる環境を準備しておいてください。
- PC-AX100M に内蔵されているモデムは、デジタル放送視聴の際に、双方向番組への参加や有料放送の受信情報管理に使用します。

全体接続図

PC-AX50M

PC-AX50M をお使いの場合、下図を参考に各機器を接続します。
各機器の接続について詳しくは、各参照ページをご覧ください。

録画機器
（☞ LD-20SP3）

VHF/UHF用アンテナケーブル（79cm）
（☞16ページ）

電話線（10m）
（☞30ページ）

電話回線

モジュラー分配器（2分配）
（☞30ページ）

電話線分配器

テレビ背面

電話機

インターネット

ブロードバンドルーター／モデム

PC映像ケーブル（1.8m）
（☞14ページ）

RS-232Cケーブル（1.8m）
（☞14ページ）

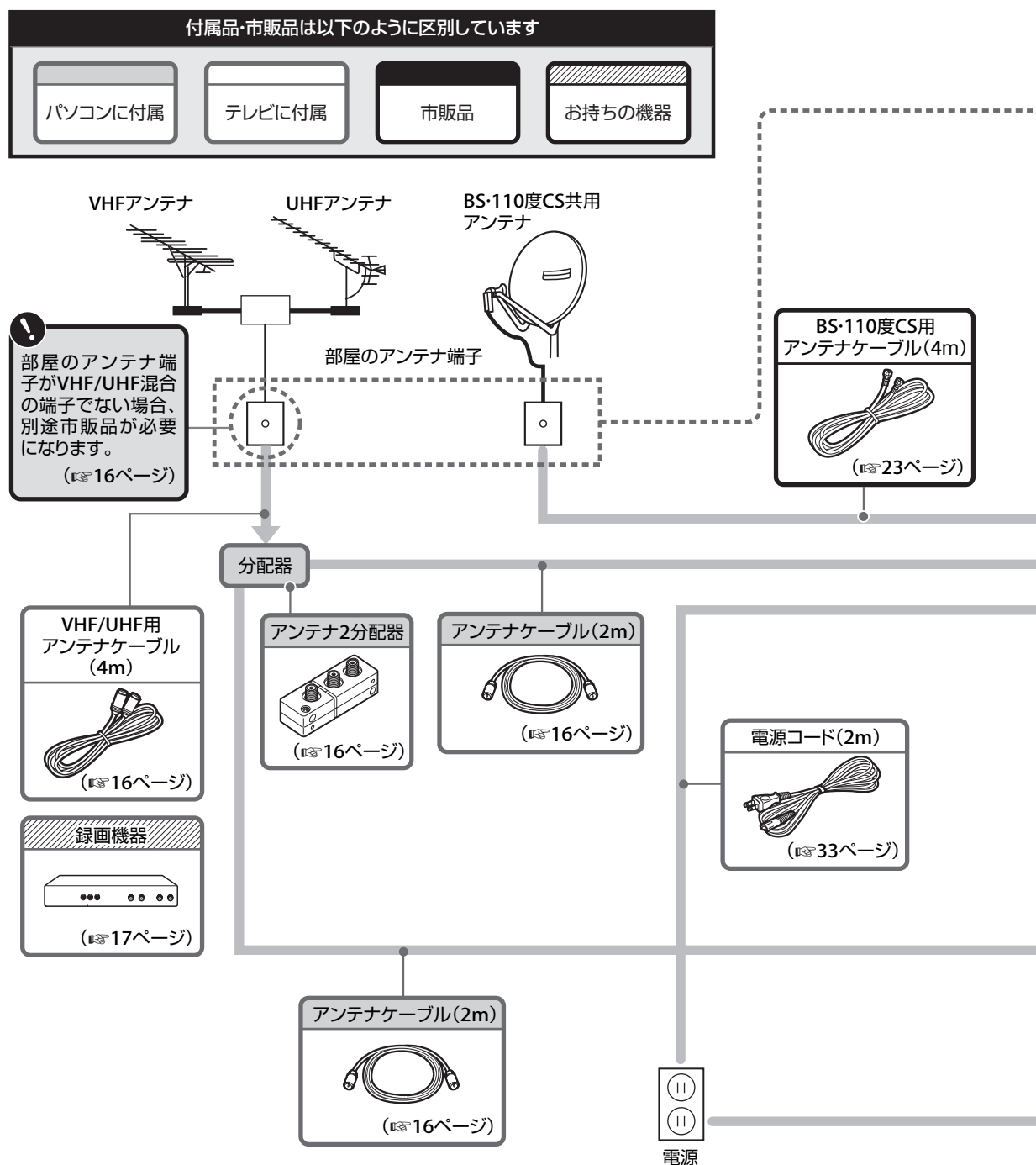
PC音声ケーブル（2m）
（☞14ページ）

LANケーブル
（☞32ページ）

パソコン後面

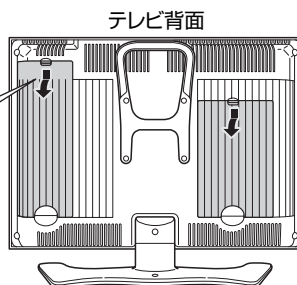
電源コード+ACアダプター（3.8m）
（☞34ページ）

PC-AX100M

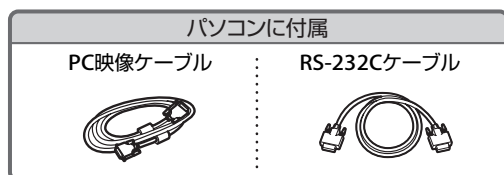
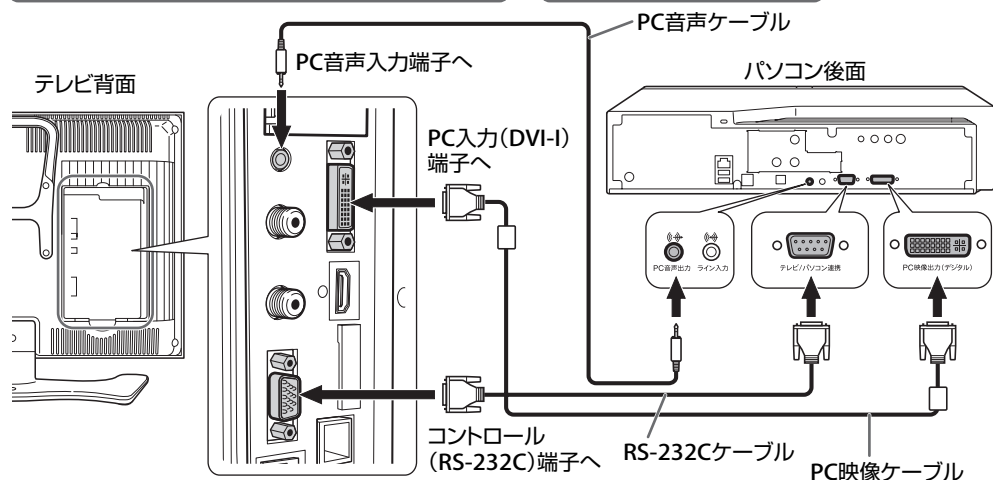
PC-AX100M をお使いの場合、下図を参考に各機器を接続します。
各機器の接続について詳しくは、各参照ページをご覧ください。

部屋のアンテナ端子がBS・110度CSとVHF/UHFが混合されて、部屋のアンテナ端子が1つだけの場合
（マンションなど共聴システムの場合）
BS・110度CS共用アンテナ
U/V混合アンテナ
部屋のアンテナ端子
パソコンに付属のアンテナ分配器へ
市販のBS・110度CS用の分配器へ
BS/UV分波器（市販品）
金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。
混合器
録画機器
（☞LD-20SP3）
VHF/UHF用アンテナケーブル（79cm）
（☞18ページ）
電話回線
電話線（10m）
（☞31ページ）
モジュラー分配器（3分配）
（☞31ページ）
電話線分配器
テレビ背面
電話機
電話線（10m）
（☞31ページ）
インターネット
ブロードバンドルーター／モデム
PC映像ケーブル（1.8m）
（☞次ページ）
RS-232Cケーブル（1.8m）
（☞次ページ）
PC音声ケーブル（2m）
（☞次ページ）
LANケーブル
（☞32ページ）
パソコン後面
電源コード+ACアダプター（3.8m）
（☞34ページ）

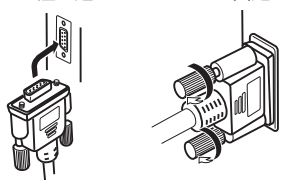
テレビの端子カバーを外す

PC-AX50M **PC-AX100M**

端子カバー上端のフックを下方に押しながら手前に引いて外します。

テレビとパソコンを接続する

PC-AX50M **PC-AX100M**

付属の 3 本のケーブルを使ってテレビとパソコンを接続します。
RS-232C ケーブルを接続することで、パソコンとテレビの連携機能を使ったり、パソコンでデジタル放送を表示する際に画質を自動調整することができます。

PC映像ケーブルの取扱いについて

①端子とプラグの形状を合わせて差し込む。
②両端のネジでしっかりと固定する。

ご注意

- RS-232C ケーブルを接続しないと、WEB 情報など一部機能を利用できず、デジタル放送の画質調整（自動）が行われません。

地上デジタル放送／地上アナログ放送のアンテナケーブルを接続する

アンテナケーブル（付属）などを使って、部屋のアンテナ端子、テレビ、パソコンを接続します。部屋のアンテナ端子の形状によっては、市販品が必要になる場合があります。

ご注意

- 機器の電源を切った状態で接続してください。
- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ご参考

- VHF/UHF の屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取り付けが必要なときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
- CATV にご加入の場合は、アンテナ端子に接続する代わりに、ホームターミナルなどへの接続が必要になる場合があります。詳しくは、CATV サービス会社から送られてくる説明書を参照してください。
- 地上デジタル放送の受信には、UHF 対応のアンテナが必要です。VHF アンテナでは受信できません。現在 UHF 対応のアンテナをお使いの場合でも、アンテナやケーブル、分配器、ブースターなどの調整や交換・追加が必要になる場合があります。

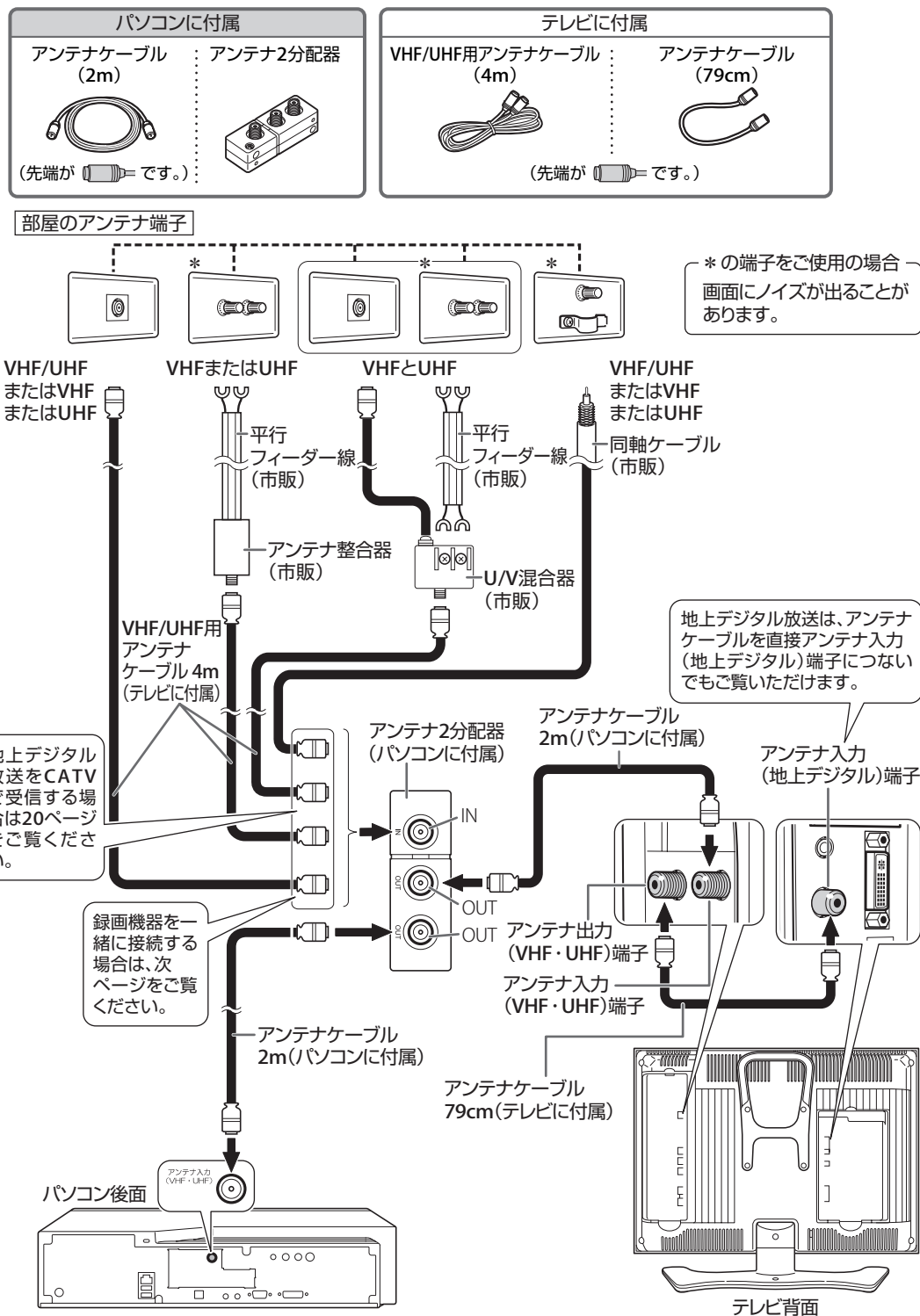
地上デジタル放送を CATV で受信する場合は

- パソコンで受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド（MID）帯、スーパーハイバンド（SHB）帯、VHF 帯）です。「トランスモジュレーション方式」には対応していません。
- VHF/UHF アンテナと同じ手順でアンテナケーブルを接続します。CATV による地上デジタル放送の視聴方法については、お客様が契約されている CATV サービス会社にお問い合わせください。

パススルー方式とは

- CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。
- この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他チャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

PC-AX50M

PC-AX50M をお使いの場合、下図を参考に各機器を接続します。

ご参考

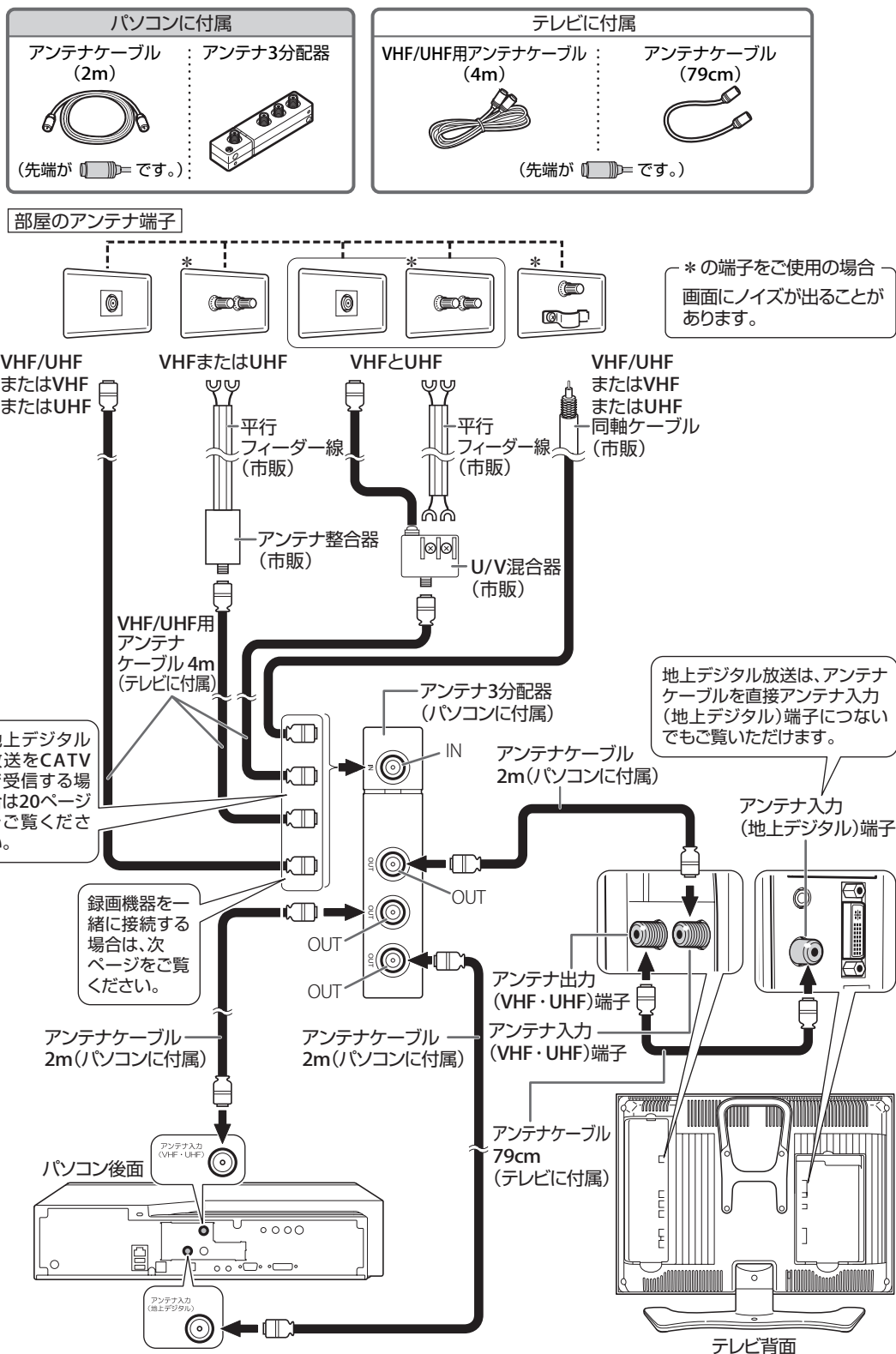
- アンテナ入力（VHF・UHF）端子への接続には、付属のアンテナケーブルのうち、先端プラグが差し込みタイプの方（形状：　）をお使いください。

録画機器を一緒に接続する場合

ご参考

- アンテナ入力（VHF・UHF）端子への接続には、付属のアンテナケーブルのうち、先端プラグが差し込みタイプの方（形状：　　　）をお使いください。
- 映像・音声端子等の接続については 25 ページを参照してください。

PC-AX100M

PC-AX100M をお使いの場合、下図を参考に各機器を接続します。

ご参考

- アンテナ入力（VHF・UHF）端子への接続には、付属のアンテナケーブルのうち、先端プラグが差し込みタイプの方（形状：　）をお使いください。

録画機器を一緒に接続する場合

部屋のアンテナ端子へ（☞前ページ）

VHF/UHF用アンテナケーブル4m（テレビに付属）

アンテナ分配器（市販）

画質の低下が起こった場合は
分配器やブースターを使って接続してください。

お手持ちの録画機器（ビデオデッキなど）

VHF/UHF入力

アンテナ出力

アンテナ3分配器（パソコンに付属）

IN

OUT

OUT

OUT

アンテナケーブル（市販）

アンテナケーブル 2m（パソコンに付属）

地上デジタル放送は、アンテナケーブルを直接アンテナ入力（地上デジタル）端子につないでもご覧いただけます。

アンテナ入力（地上デジタル）端子

アンテナ出力（VHF・UHF）端子

アンテナ入力（VHF・UHF）端子

アンテナケーブル 2m（パソコンに付属）

アンテナケーブル 2m（パソコンに付属）

アンテナケーブル 79cm（テレビに付属）

パソコン後面

アンテナ入力（VHF・UHF）

アンテナ入力（地上デジタル）

テレビ背面

ご参考

- 映像・音声端子等の接続については 25 ページを参照してください。
- アンテナ入力（VHF・UHF）端子への接続には、付属のアンテナケーブルのうち、先端プラグが差し込みタイプの方（形状：　）をお使いください。

CATV を利用する場合の接続

BS・110 度 CS アンテナケーブルを接続する

BS・110 度 CS デジタル放送受信用のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。詳しくは、お買いあげの販売店にご相談ください。

● アンテナ
- BS･110度CS共用アンテナをご使用ください。

※ 設置の際は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
※ マンションなどで共聴システムを使用しているときは、マンションの管理者にご確認ください。

● アンテナ線
● ブースターまたは分配器
（ご使用の場合）
- 110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをお使いください。
- BS･110度CS共用アンテナに電源を供給する場合は、「電流通過」に対応しているものをお使いください。

 これまでBSアナログ放送を見ていた人は…

- 共用ではない従来の BS アナログ用アンテナでは、110 度 CS デジタル放送を見ることはできません。（場合によっては、BS デジタル放送も映らないことがあります。）BS・110 度 CS デジタル放送対応のアンテナをご使用ください。

BS・110 度 CS 共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。

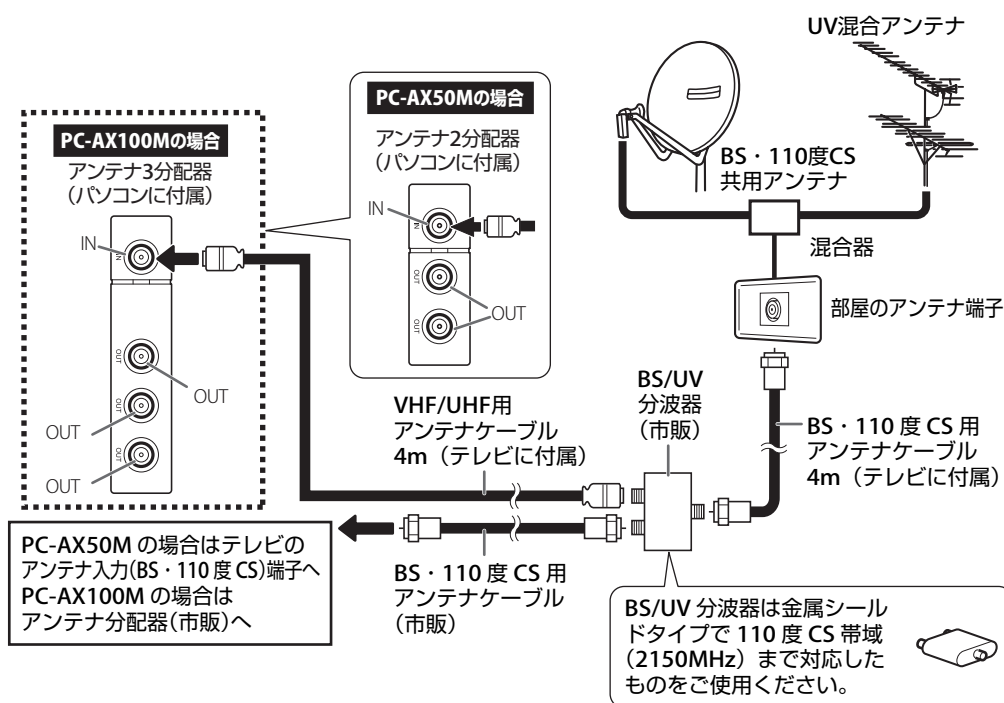
ご注意

- 機器の電源を切った状態で接続してください。
- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
- アンテナケーブルを BS・110 度 CS 用アンテナ入力端子に取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。
- BS・110 度 CS 共用アンテナに電源を供給する場合は、「電流通過」に対応しているものをお使いください。

 ご参考

- ケーブルやブースター、分配器などの調整や交換･追加が必要となる場合があります。
- テレビまたはパソコンの BS・110 度 CS 用アンテナ入力端子にアンテナケーブルを接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。
  （☞ 接続と準備編 107 ページ、LD-20SP3 64 ページ）
  ご購入時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。
- BS・110 度 CS 用アンテナ入力端子は、BS・110 度 CS アンテナに取り付けられた BS･110度CSコンバーターに＋15V/＋11Vの電源を供給する働きももっています。（テレビの [電源] を押して電源を切ったときは、テレビから BS・110 度 CS 共用アンテナに電源は供給されません。パソコンの電源が切れているとき、スタンバイのときは、パソコンから BS・110 度 CS 共用アンテナに電源は供給されません。）

BS・110度CSとVHF/UHFが混合されているとき（マンションなど、共聴システムの場合）

BS/UV分波器（市販）を使用して接続します。

ご参考

- 共聴システムでアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定を「切」にしてください。（☞ 接続と準備編 107ページ、LD-20SP3 64ページ）
- BS/UV分波器は、金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

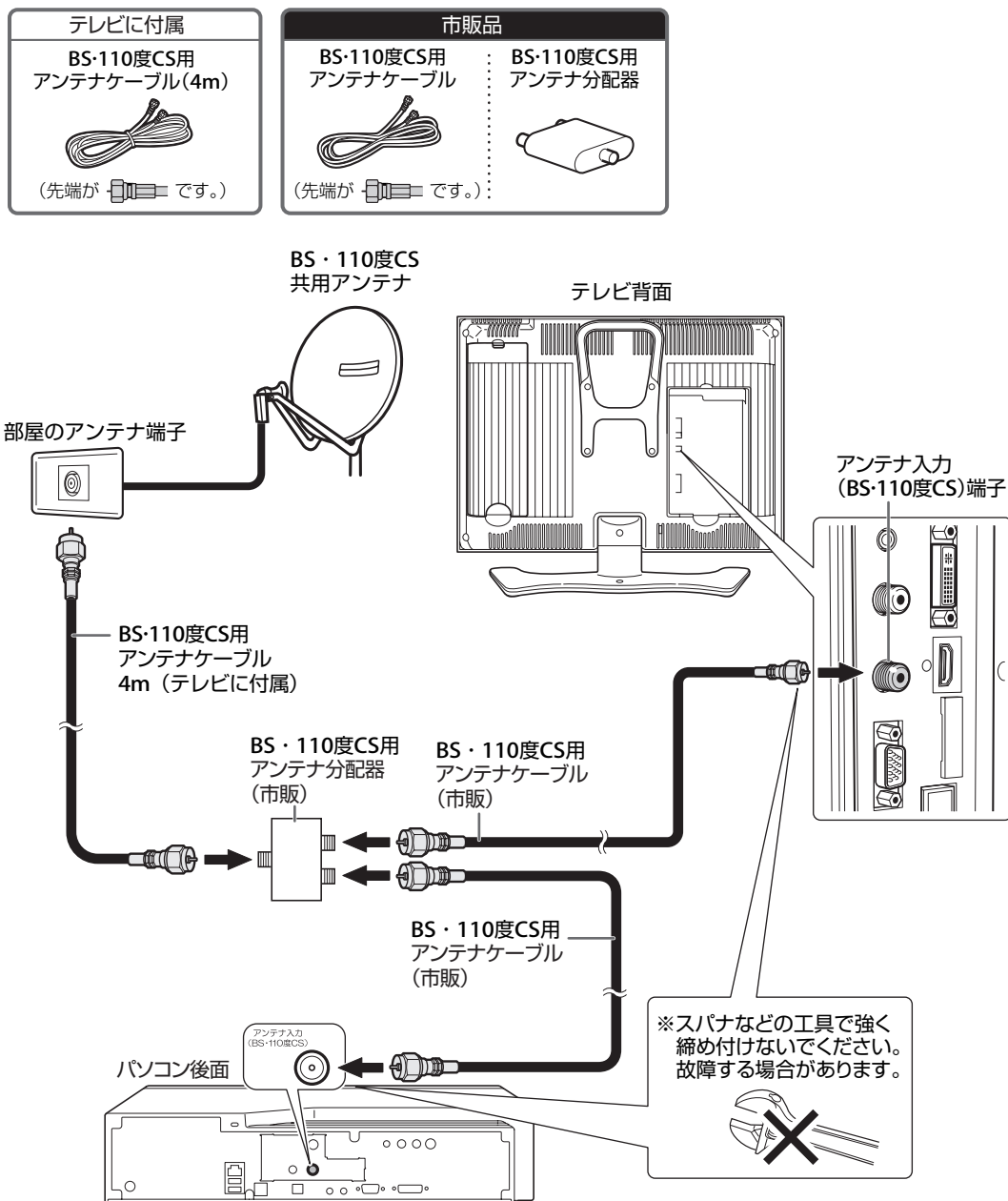
PC-AX50M

PC-AX50M をお使いの場合、下図のように接続します。

ご参考

- アンテナ入力（BS・110 度 CS）端子への接続には、付属のアンテナケーブルのうち、先端に六角形の金属プラグ（先端金属ネジ止めタイプ）が付いているもの（形状：　）をお使いください。
- 個人でアンテナを設置している場合は、アンテナ電源の設定を「入」にしてください。(☞ LD-20SP3 64 ページ)

PC-AX100M

PC-AX100M をお使いの場合、下図のように接続します。

テレビに付属

市販品

BS・110度CS
共用アンテナ

テレビ背面

部屋のアンテナ端子

アンテナ入力
(BS･110度CS)端子

BS･110度CS用
アンテナケーブル
4m(テレビに付属)

BS・110度CS用
アンテナ分配器
(市販)

BS・110度CS用
アンテナケーブル
(市販)

BS・110度CS用
アンテナケーブル
(市販)

パソコン後面

アンテナ入力
(BS･110度CS)

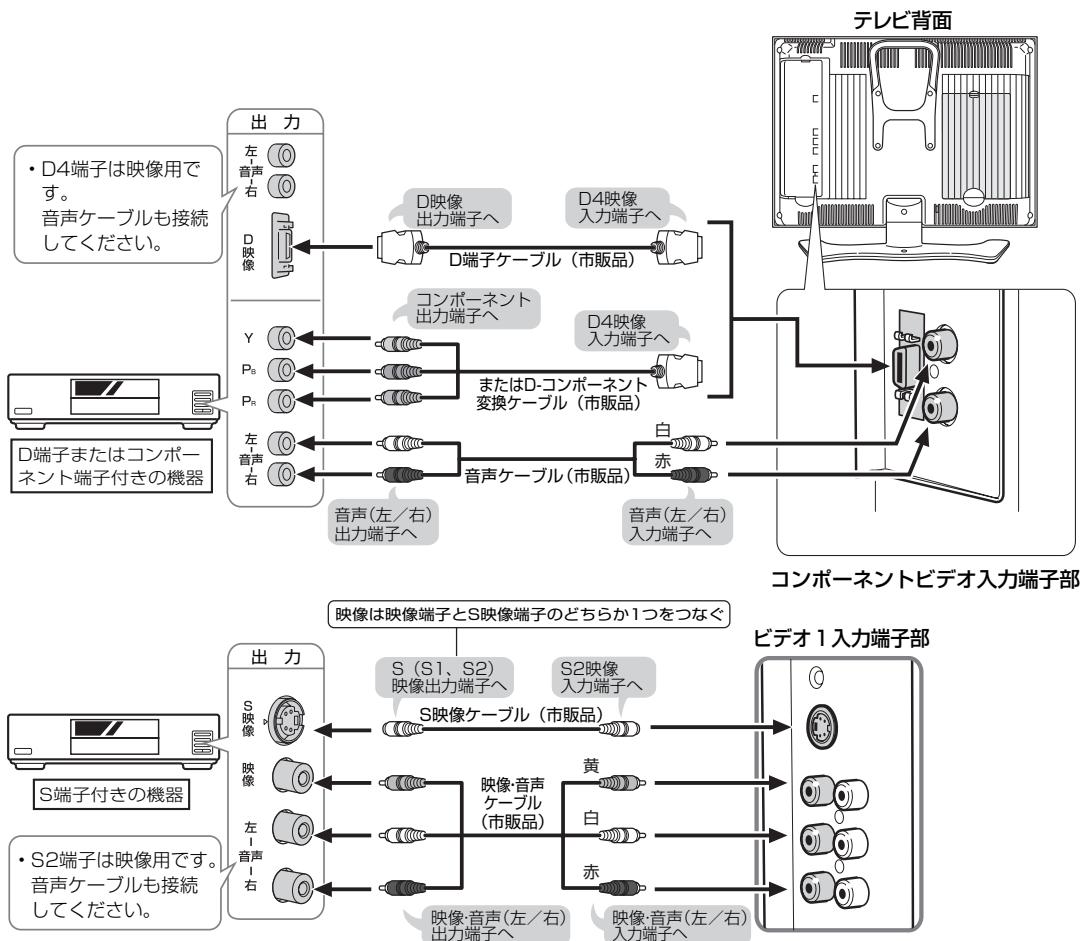
※スパナなどの工具で強く
締め付けないでください。
故障する場合があります。

ご参考

- アンテナ入力(BS・110 度 CS)端子への接続には、付属のアンテナケーブルのうち、先端に六角形の金属プラグ(先端金属ネジ止めタイプ)が付いているもの(形状：　　)をお使いください。
- 個人でアンテナを設置している場合は、BS・110 度 CS 用アンテナ分配器(市販)の説明書を参照して、テレビとパソコンのアンテナ電源の設定を「入」(「オン」)または「切」(「オフ」)にしてください。
(☞ 接続と準備編 107 ページ、LD-20SP3 64 ページ)

テレビとお手持ちの録画機器を接続する

ビデオ機器や DVD プレーヤーなどの接続のしかた

DVD プレーヤーなどに、D 端子、S 端子などの高精細映像に対応した出力端子がついている場合は、その出力端子にあった接続をお選びください。より高画質な映像を楽しむことができます。

 ご参考

接続について

- D4 端子、S2 端子を使うときは、同じ入力の映像端子に接続する必要はありません。
- D4 端子、S2 端子などは高精細な画質で入力された映像を同じ画質で再現するための端子です。標準画質で入力された映像は同じ標準画質になります。

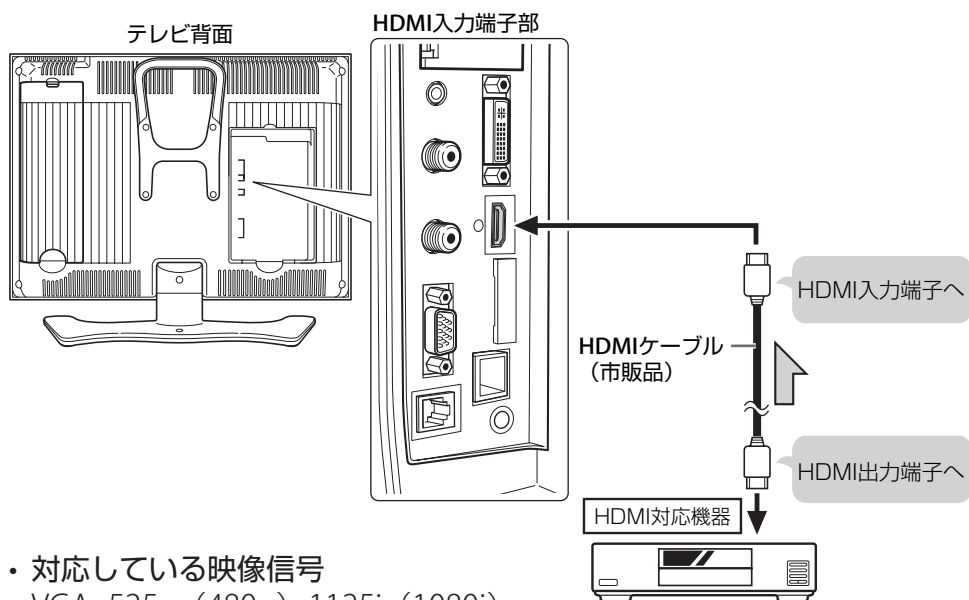
S2 映像入力端子について

- S2 映像入力端子は、映像端子（ビデオ映像端子）に対し、より高画質な映像で再生するために S 端子ケーブルを使って外部機器を接続するときの端子です。
- テレビのの S2 映像端子に外部機器の S 映像出力端子を接続しても、映像を楽しむことができます。（S 端子接続の場合、画面サイズ制御信号には対応していません。）

D4 映像入力端子について

- テレビの D4 映像入力端子は、D1（525i）、D2（525p）、D3（1125i）、D4（750p）の映像の入力に対応しています。

HDMI 端子付き機器の接続のしかた

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本のケーブルでつなぐことができる新しい規格の専用端子です。
- HDMI 対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「HDMI」を選びます。
- HDMI 対応機器を接続せず、「HDMI」を飛ばして入力切換をしたいときは、「入力スキップ設定」を「する」に設定します。（工場出荷時は HDMI 対応機器を接続していなくても「HDMI」が選べるようになっています。）

・**対応している映像信号**
VGA、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）
・**対応している音声信号**
種類：リニア PCM
サンプリング周波数：48kHz ／ 44.1kHz ／ 32kHz

・HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

各機器との接続については

下記の機器との接続のしかたや使いかたについて詳しくは、LD-20SP3 の「**録画や再生などの機器の接続**」（☞ 99 ページ）をご覧ください。

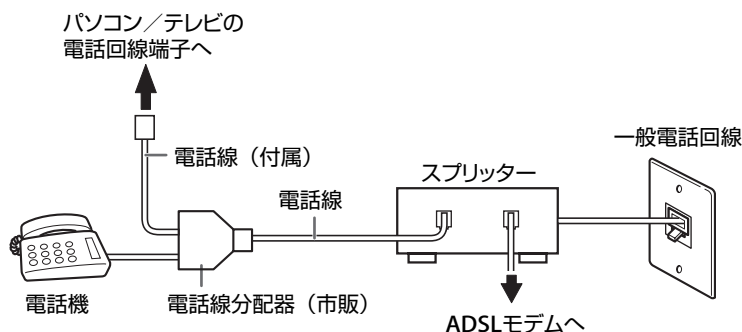
- ビデオデッキ
- DVD プレーヤー
- ビデオカメラ
- シアターシステム
- デジタルチューナー
- HDMI 対応機器
- ビデオコントローラー

電話線を接続する

パソコン（PC-AX100M）およびテレビは、デジタル放送の双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。
<u>双方向番組に参加する場合や有料放送を受信する場合は、電話回線に接続してください。</u>（一部の双方向番組は LAN 接続でも利用できます）

ご参考

ADSL 回線の接続について

- ADSL 回線に接続する際には、スプリッターから 2 分配器または 3 分配器を用いて接続してください。

ご注意

次の電話回線では注意が必要です

- 構内電話（ビジネスホン／ホームテレホン）ではそのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。
  詳細は電話設置会社にご相談ください。
- キャッチホンでは通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。
  詳細はお近くの NTT 営業窓口､もしくは 116（局番なし）にお問い合わせください。
- 直接デジタル回線に接続することはできません。
  会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線（アナログ）であることをご確認のうえご利用ください。ISDN などのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター（TA）などの端末器を介して接続してください。
- テレビやパソコンが電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。
  通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音（ピーヒョロヒョロ ....）が聞こえます。その間は電話をしないでください。

ご参考

- テレビやパソコンが放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリの呼出音が鳴る場合がありますが異常ではありません。
- IP 電話などの電話回線では、ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスが受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

電話回線の状態を確認する

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
詳細は NTT へお問い合わせください。

接続形態確認チャート

あなたがお使いの電話回線は
通常の電話回線? ISDN回線（デジタル回線）?

通常の電話回線
ISDN回線

あなたのお住まいは
一戸建て?　集合住宅?

ターミナルアダプターを
使っていますか?

はい
いいえ

集合住宅
一戸建て

NTTに基本料金･通話料金を払っていますか?

払っている

お持ちの電話機は2台以上ありますか?

押さない(NTT回線)

払っていない

通常、外線をかけるとき、どのボタンを押しますか?

2台以上
1台

0～9以外
0～9

電話回線の設定(☞接続と準備編 109ページ、LD-20SP3 68ページ)を行ってください

コードレスホンですか?

いいえ
はい

電話機間で内線通話が可能ですか?

はい

電話機の本体、ターミナルボックス、またはドアホンアダプターは壁に埋め込まれていますか?

いいえ
いいえ
はい

3ピン差し込み
コンセント
ですか?

いいえ

モジュラー
コンセント
ですか?

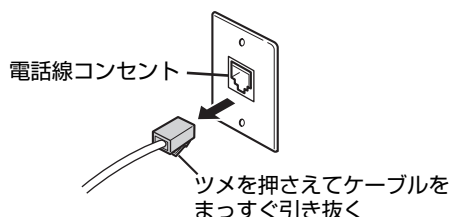
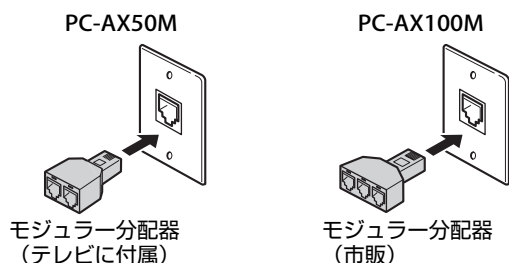
はい
いいえ
はい

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

① マンション交換機（PBX）を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線に接続してください。
② 3 ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプター(市販)をお求めください。
③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
④ 電話線(付属)とモジュラー分配器(PC-AX50M はテレビに付属､PC-AX100M は市販)で接続可能です。(☞30、31 ページ)
⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
⑥ テレビとパソコン（PC-AX100M のみ）をターミナルアダプターに直接接続してください。
⑦ ターミナルアダプター(市販)を使用し､テレビとパソコン(PC-AX100M のみ)をターミナルアダプターに直接接続してください。
詳しくは、ターミナルアダプターの説明書をご覧ください。
※ 工事については、お近くの NTT 営業窓口、もしくは 116（局番なし）でご相談ください。

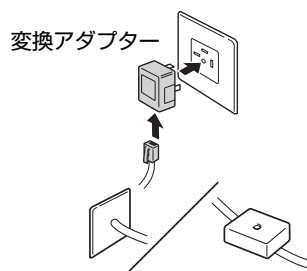
電話線の接続のしかた

1 電話機の電源を切ります。

2 電話機の接続線（モジュラー線）を電話線コンセントから外します。

3 モジュラー分配器を電話線コンセントに差し込みます。

4 電話機の接続線（モジュラー線）をモジュラー分配器の一方に差し込みます。

5 付属の電話線と機器の電話回線端子を接続します。

電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

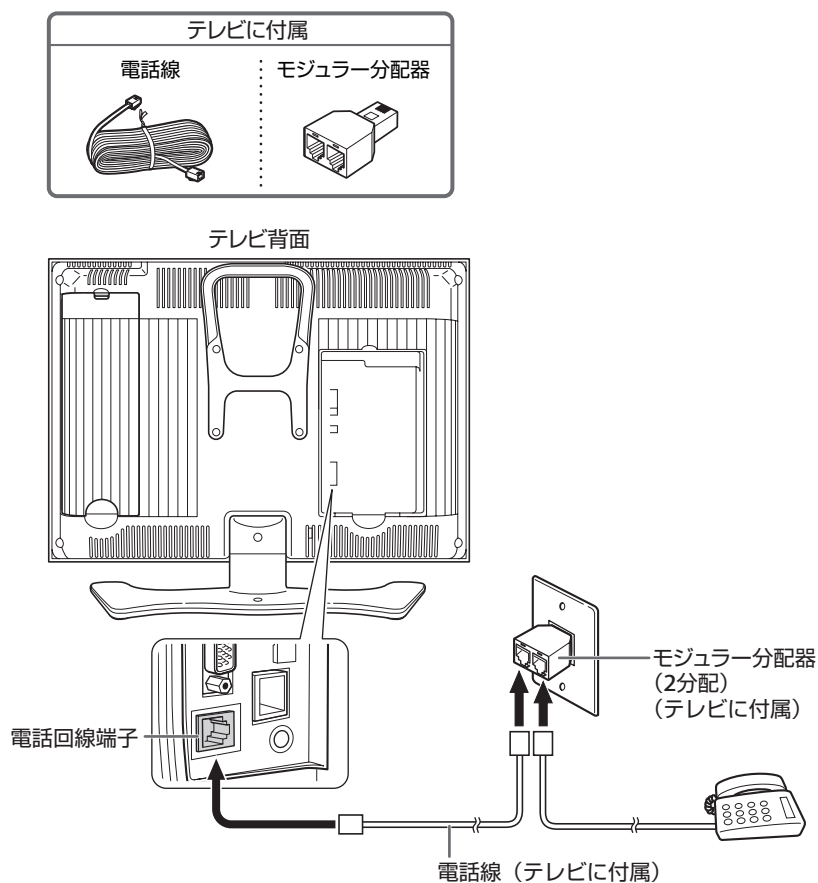
- **3 ピンプラグの場合**
  市販の 3 ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
- **直結配線方式の場合**
  簡単な工事が必要です。
  詳細はお近くの NTT 営業窓口、もしくは 116（局番なし）にお問い合わせください。

ご注意

接続するときは

- テレビ、パソコン、電話機の電源を切った状態で接続してください。
- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

PC-AX50M

PC-AX50M をお使いの場合、下図のように接続します。

ご注意

- 形状が似ているので、誤って LAN 端子に差し込まないようにしてください。誤って差し込むと、故障の原因になります。

PC-AX100M

PC-AX100M をお使いの場合、下図のように接続します。

パソコンに付属	テレビに付属	市販品
電話線	電話線	モジュラー分配器

テレビ背面

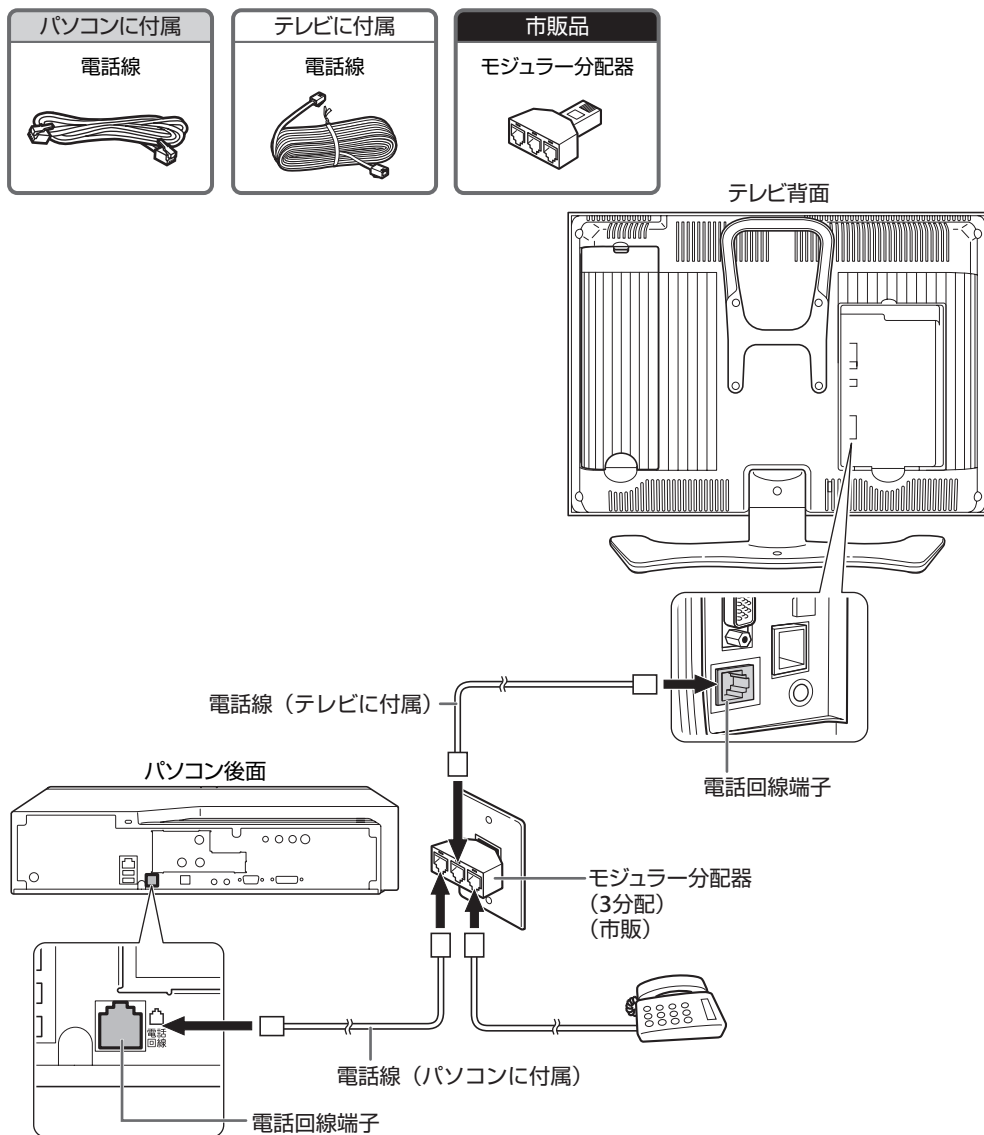
電話線（テレビに付属）

電話回線端子

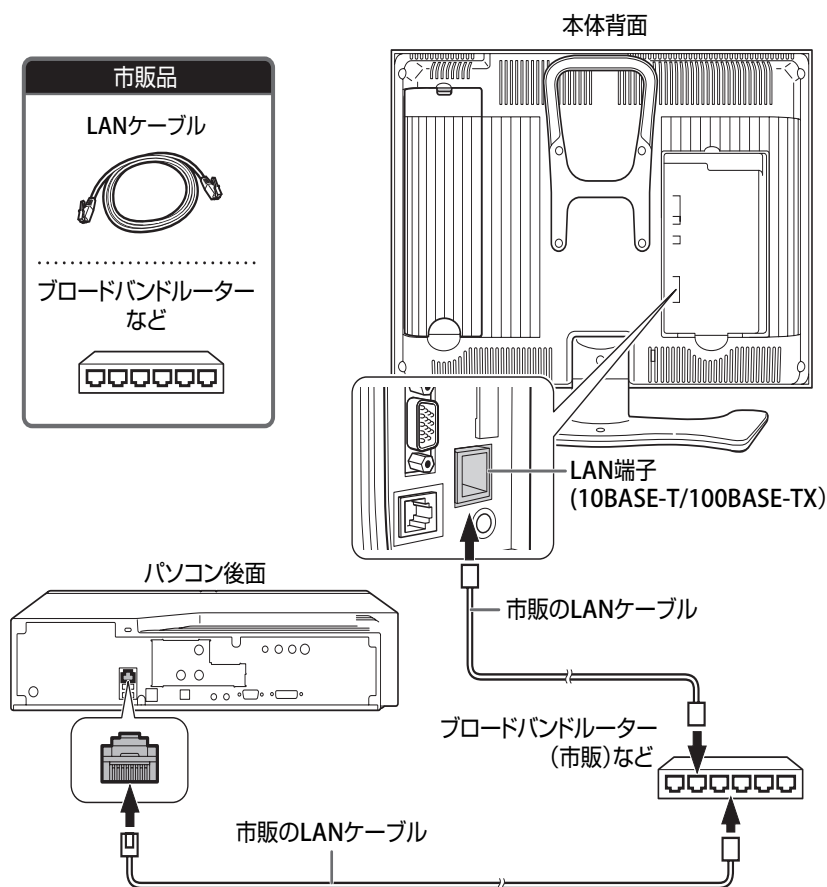
パソコン後面

モジュラー分配器
（3分配）
（市販）

電話線（パソコンに付属）

電話回線端子

> **ご注意**
>
> - 形状が似ているので、誤って LAN 端子に差し込まないようにしてください。誤って差し込むと、故障の原因になります。

LAN ケーブルを接続する

ADSL や CATV、FTTH（光ファイバー）などのインターネット接続環境をお持ちで、インターネットを利用した双方向番組に参加する場合は、LAN ケーブル（市販）を接続します。
お使いの ADSL モデムまたはケーブルモデム、回線終端装置にルーター機能がない場合は、ブロードバンドルーターが必要です。
インターネットを利用するには、インターネット接続サービス会社（プロバイダー）に加入する必要があります。

ご参考

- インターネットへの接続は専門知識が必要です。各事業者にお問い合わせください。
- インターネットへの接続については、パソコン機能編 の「インターネット／通信」－「インターネットに接続する」を参照してください。
- デジタル放送では LAN 接続した場合でも、電話回線のみで通信が行われることがありますので、必ず電話回線にも接続してください。（☞27 ページ）
- テレビに接続する LAN ケーブルは 10BASE-T/100BASE-TX タイプをご使用ください。パソコンに接続する LAN ケーブルは 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T タイプをご使用ください。また、モデムやルーターにより必要な種類（ストレート／クロス）が異なります。詳しくは、モデムやルーターの説明書をご覧ください。
- ブロードバンドルーターの代わりに、ルーター機能搭載の ADSL モデムとハブを組み合わせてご使用の場合は、LAN ケーブルをハブに接続してください。
- PC-AX100M に内蔵されているモデムは、デジタル放送視聴の際に、双方向番組への参加や有料放送の受信情報管理に使用します。

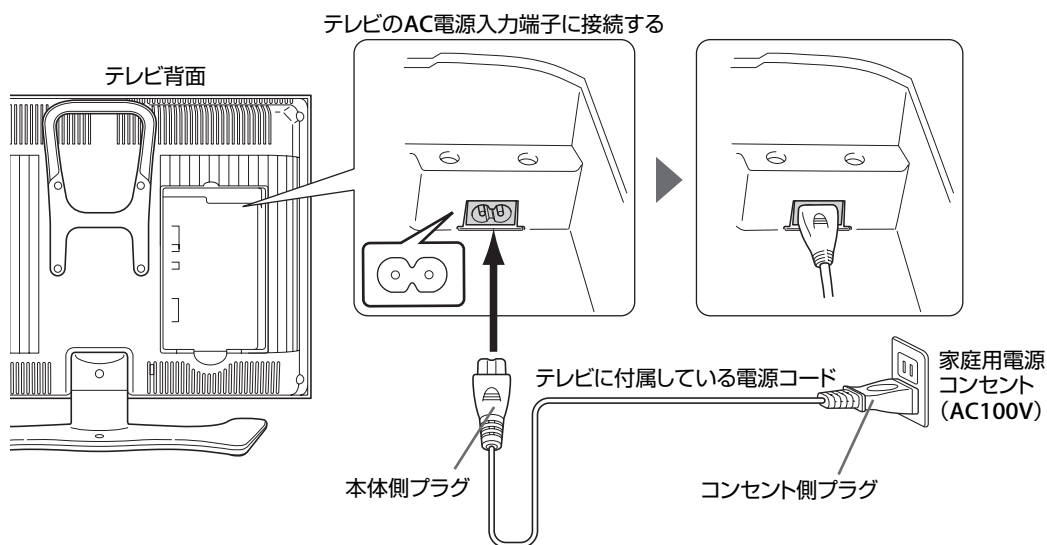
テレビを電源に接続する

ご注意

- 接続が終わるまでは、テレビの電源スイッチを「入」にしないでください。

PC-AX50M

PC-AX100M

テレビに付属している電源コードの本体側プラグを、テレビ背面右側の「AC 入力100V」端子に接続し、コンセント側プラグをご家庭のコンセントに接続します。

ご注意

- テレビは主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV 番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（「PPV 番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

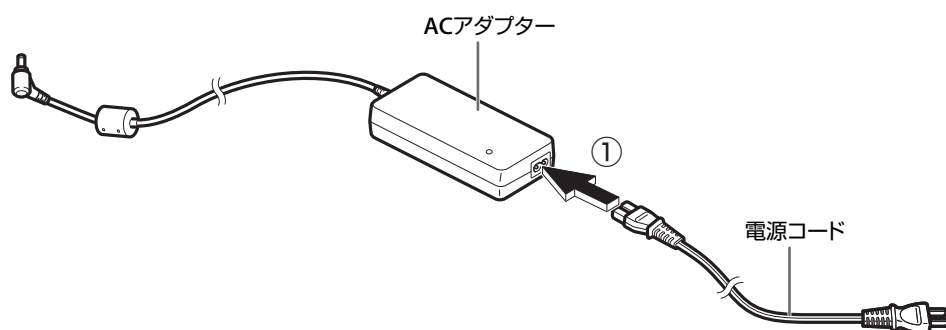
パソコンを電源に接続する

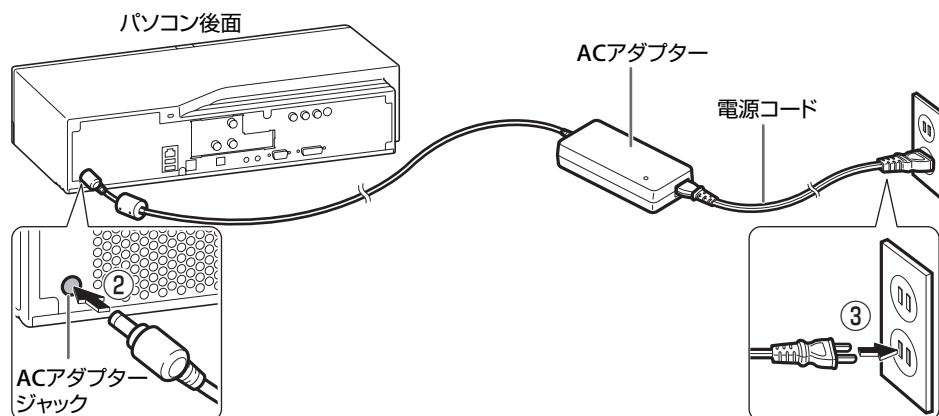
ご注意

必ずパソコンに付属しているACアダプターと電源コードを使用してください

- ACアダプター（EA-AL1V）および電源コードは、必ずこのパソコンの付属品を使用してください。付属品以外のものを使用すると、故障の原因になります。

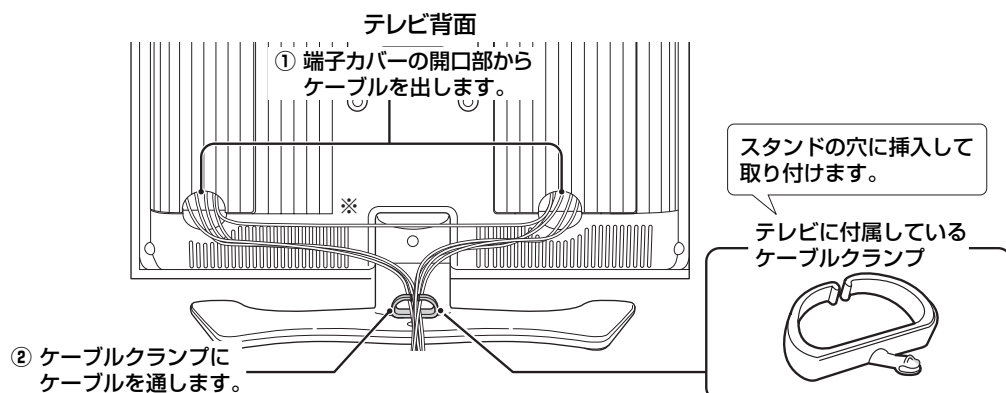
①②③の各接続部は、しっかりと奥まで差し込んでください。

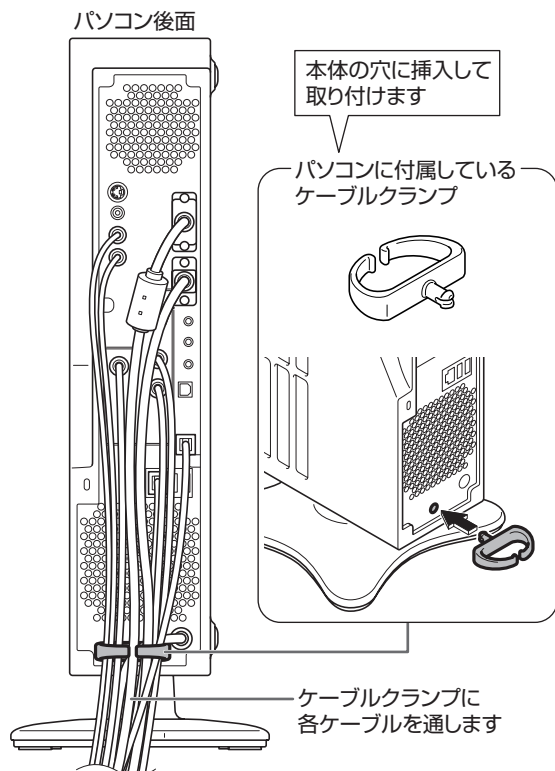
1 **電源コード（パソコンに付属）を、ACアダプターに接続します。**

2 **ACアダプターのコネクターを、後面のACアダプタージャックに差し込みます。**

3 **電源コードのプラグを、コンセントに差し込みます。**

ケーブルをまとめる

PC-AX50M

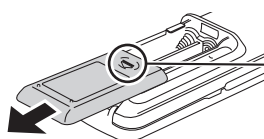
PC-AX100M

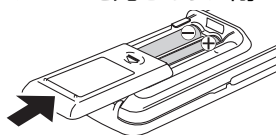
テレビ背面の端子部につないだケーブル類は、テレビに付属しているケーブルクランプを使って配線すると、すっきりまとめられます。

※アンテナ出力からアンテナ入力（地上デジタル）端子に接続する場合、ケーブルクランプで固定する必要はありません。気になる場合は、端子カバー内に余分なケーブルを収納してください。

パソコン後面の端子部につないだケーブル類は、パソコンに付属しているケーブルクランプを使って配線すると、すっきりまとめられます。

テレビの設定

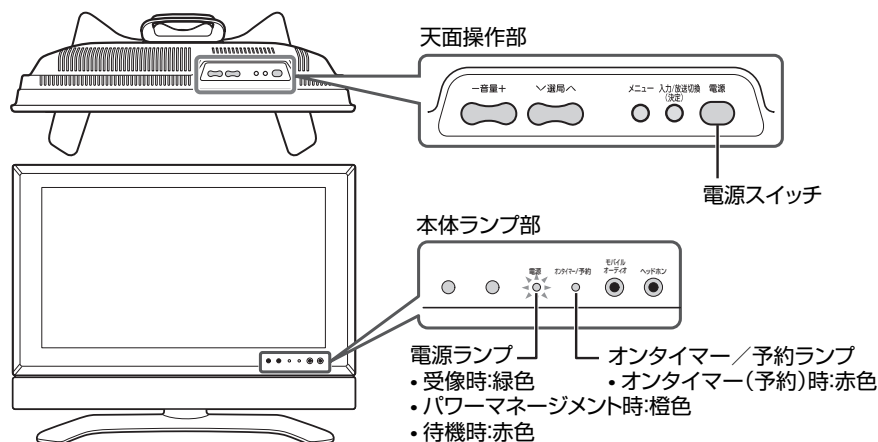
テレビを使えるようにする

テレビのリモコンに付属の乾電池を入れる

①カバーを開けます

▽部分を軽く押しながら、カバーを矢印の方向にスライドさせます。

②付属の単4形乾電池を入れ、カバーを元どおりに閉めます

⊕⊖の表示どおりに入れてください。

テレビの電源を入れる

1 **テレビの天面操作部の電源スイッチを押し、電源を「入」にします。**
テレビの電源ランプが緑色に点灯します。（動作状態）

テレビのチャンネル設定をする

テレビのチャンネル設定はテレビの【かんたん !! ガイド】の「放送を見るための設定」をご覧になり、行ってください。

双方向通信の設定をする

テレビでデジタル放送の双方向番組に参加するため、電話線や LAN ケーブルを接続した場合は、テレビの取扱説明書をご覧になり、設定を行ってください。

テレビに電話回線を接続した場合は

LD-20SP3 の「デジタル放送を視聴するための設定をする」
(☞ 68 ～ 71 ページ）をご覧ください。

テレビに LAN ケーブルを接続した場合は

LD-20SP3 の「双方向通信を利用する」～「双方向通信を快適に楽しむ（LAN 接続）」
(☞ 161 ～ 163 ページ）をご覧ください。

パソコンの設定

パソコンに B-CAS カードを差し込む

PC-AX100M のみ

B-CAS カードについて

- 地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送では、B-CAS（ビーキャス）カードを利用した限定受信システム（= CAS）を採用しています。
  付属の B-CAS カード番号登録用はがきを送り、B-CAS カードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
- B-CAS カードは、必ず登録してください。（登録は無料です。）
- スカパー！ 110、WOWOW デジタルプラス、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。

付属の B-CAS カード

B-CAS カードおよびコピー制御信号についてのお知らせ

デジタル放送を視聴するときには、B-CAS カードを必ず挿入してください。

- 2004 年 4 月から、コピー制御のために、B-CAS カードの機能を利用しています。
- B-CAS カードを挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映りません。
- B-CAS カードを挿入していただくことで、番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送のほとんどの番組には「1 回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。

- Station TV Digital（付属ソフト）でデジタル録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。（コピーフリーの番組でもダビングできません。）

コピー制御お問合せセンター
電話：0570-000-288 (午前 10 時～午後 8 時)（ 2005 年 12 月現在）

パソコンの設定

B-CASカードについて

- B-CAS カードには視聴情報などが記憶されますので、機器に入れたままご使用ください。
- B-CAS カードは大切に保管してください。仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等により B-CAS カードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。（2006 年 7 月現在）詳しくは、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。（カスタマーセンターの連絡先は、B-CAS カードに記載されています。）

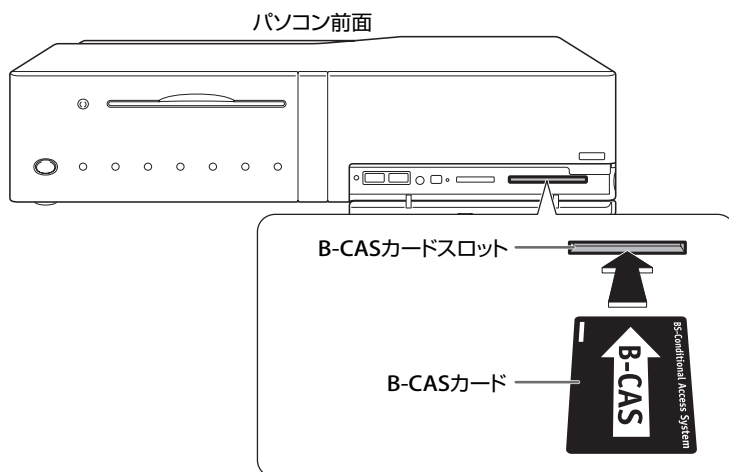
ご注意

B-CAS カード取り扱い上のご注意

- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させせたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードの金属部（集積回路）には手を触れないでください。
- B-CAS カードを分解、加工しないでください。
- B-CAS カードはパソコンの B-CAS カード挿入口に正しく差し込んでください。
- B-CAS カード挿入口には、パソコンに付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 機器をご使用中は、B-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CAS カードを抜く必要がある場合は、機器の電源を一度切り、機器を電源コンセントに接続しない状態で、ゆっくりと抜いてください。
- B-CAS カードには IC（集積回路）が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

パソコン前面のカバーを開き、B-CAS カードを差し込みます。

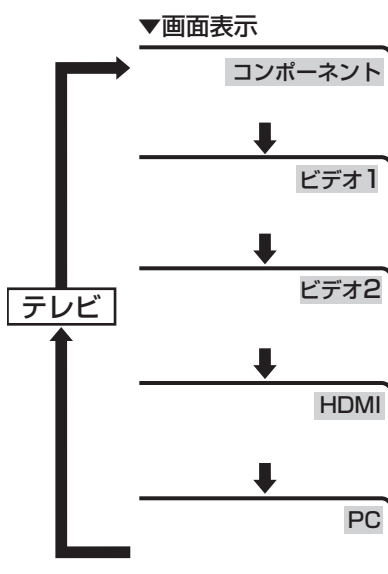
ご注意

- パソコンの電源を切った状態で挿入してください。
- B-CAS カードを挿入するときは、カードの向きに注意してください。

パソコンを使えるようにする

パソコンを使える状態にするには、テレビにパソコンの画面が映るように設定する必要があります。パソコンの電源を入れる前に、以下の手順に従って設定してください。

パソコンの画面が映るように設定する（入力切換）

1 パソコンに付属しているリモコンをテレビに向けて、入力切換 ○ を押し、PC 画面を表示させます。

入力切換ボタンを押すごとに、以下のように画面が切り換わります。

これでパソコンの画面がテレビに映るようになります。

ご参考

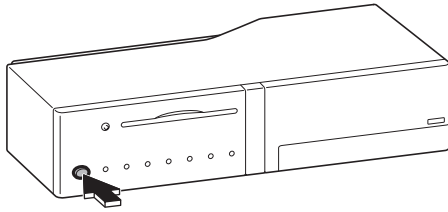
- パソコンで StationTV Digital でデジタル放送を視聴したり、録画した番組を再生しているときには、下記の動作制限があります。

  上記の入力切換（HDMI への切換）を行ったり、テレビの電源を切ったとき
  StationTV Digital が終了します。また、WinDVD で市販の DVD ビデオの再生や DVD-RAM に移動した番組の再生をしていたときは、再生が停止します。
  HDMI 対応機器を接続しないときは、テレビの「入力スキップ設定」で「HDMI」を「する」に設定すると、「HDMI」を飛ばして入力切換ができます。
  (☞ LD-20SP3 104 ページ)

  テレビモードに切り換えてテレビを視聴している状態でリモコン操作（WEB 情報ボタンを押すなど）をして、パソコン画面に切り換わったとき
  StationTV Digital が終了します。また、StationTV Digital でテレビ番組の画面が正常に表示されない状態になった後で、終了することもあります。

StationTV Digital が終了しても、録画や録画予約には影響ありません。
なお、引き続き使用するときは、再度 StationTV Digital を起動してください。

パソコンの電源を入れる

1 **パソコンの［電源］を押します。**
パソコンの電源ランプが緑色に点灯します。

ご参考

- パソコンの電源の入れ方・切り方について詳しくは、パソコン機能編 の「**基本**」－「**パソコンの電源を入／切する・スタンバイにする**」を参照してください。
- パソコンの電源ランプが赤点滅になるときは、下記の点を確認してください。
  ・テレビとパソコンが PC 映像ケーブルで正しく接続されているか
  ・テレビの電源が入っているか
  ・テレビの入力切換が「PC」になっているか（☞ 前ページ）

テレビの画面にパソコンの画面が映ったら、「Windows のセットアップ」（☞ 接続と準備編 88 ページ）～「ユーザー登録をする」（☞ 接続と準備編 125 ページ）を行ってください。
古いパソコンからデータを引き継ぐ場合は「古いパソコンからデータを引き継ごう」（☞ 接続と準備編 130 ページ）を行ってください。

接続と設定はこれで終わりです。

ご参考

- テレビにパソコンの画面が映らなかったときは、以下の操作をしてテレビの設定を変更してください。
  ① パソコンに付属しているリモコンの テレビ を押します。
  ② リモコンをテレビに向けて、メニュー を押します。
  メニュー画面が表示されます。
  テレビのメニュー画面について詳しくは、LD-20SP3 の「**メニューの基本操作**」（☞42 ～ 46 ページ）を参照してください。
  ③ メニュー画面から「本体設定」－「PC 設定」を選び、決定 を押します。
  ④ ▲▼ で「入力信号」を選び、決定 を押します。
  ⑤ ▲▼ で「デジタル」を選び、決定 を押します。
  ⑥ メニュー または 終了 を押して、メニュー画面を消します。

パソコンの画面が表示されないときは

- パソコンの省電力機能（電源オプション）で「モニタの電源を切る」を「なし」以外に設定している場合には、テレビが PC の画面に切り換わったときに「パワーマネージメント　オフ」と表示されて、パソコンの画面が表示されないことがあります。（テレビの電源ランプは橙色に点灯）
  このときは、キーボードまたはトラックボールを操作することにより、パソコンの画面が表示されるようになります。

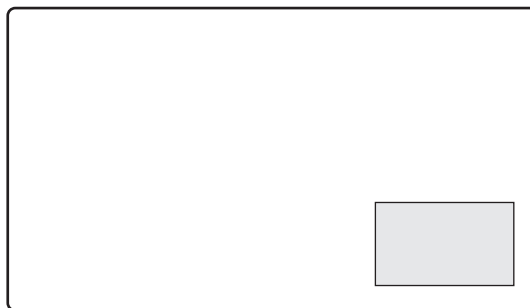
パソコンとテレビを同時に楽しむ

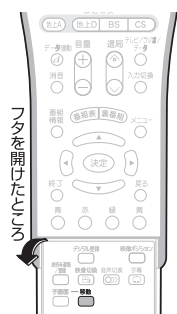
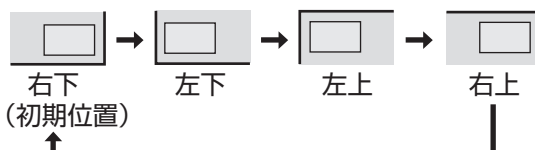
「LD-20SP3」では、パソコンの画面の中に、子画面としてテレビの画面を表示できます。子画面を表示させるには、テレビに付属しているリモコンを使用します。

- 子画面ではテレビ、コンポーネント、ビデオ１、ビデオ２を選択できます。
  • HDMI は選択できません。
- 子画面を表示しているときは、子画面の番組の音声がでます。
- 子画面表示のチャンネル切り換えはできません。選局した後、子画面ボタンで子画面表示させせます。
- チャンネル選局や入力切換ボタンで PC(パソコン) 以外に切り換えると子画面は解除されます。
- テレビ、コンポーネント、ビデオ１、ビデオ２、HDMI から子画面ボタンを押すと PC 画面に子画面が表示できます。
- 子画面を表示しているときの子画面の画面サイズは、入力信号に応じて自動的に 4:3 画面、16:9 画面に切り換えます。また、手動による設定はできません。
- HDMI にて子画面ボタンを押すとテレビ画面になります。
- 入力切換で PC 画面とした後に、子画面ボタンを押すとテレビ画面になります。

子画面機能を使う

1 入力切換 または、PC/AV を押し、PC 画面を表示します。

2 子画面 を押し、テレビ画面を子画面に表示します。

子画面の表示位置を変える

子画面を表示中に移動ボタンで子画面表示位置を切り換えることができます。

ご参考

- 電源を「切」にすると、子画面の表示位置は初期位置になります。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

液晶カラーテレビ LD-20SP3

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは主電源を切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の主電源を切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切って下さい。

● 製品についてのお問合せ、修理のご相談は…

別冊の「取扱説明書」**179**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報通信事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率 100%）

TINS-C756WJZZ
06P08-JA-KI（S）